

第67回

会社訪問

東海理機株式会社

会社プロフィール

代表者：代表取締役社長 安池孝雄

所在地：〒420-0886 静岡県静岡市葵区大岩2-14-20

TEL：054-246-5363 FAX：054-248-9746

設立：1950年1月16日

資本金：2,400万円（受権資本金）、1,000万円（払込資本金）

従業員：48名

営業所：沼津・富士・静岡・島田・浜松営業所

事業内容：科学計測器・試験機・システム製品・パソコン等の販売

URL：<http://www.tokairiki.jp>

東海理機（株）代表取締役社長 安池 孝雄 氏へのインタビュー

聞き手：山口美奈子（広報委員） 白濱康彦（事務局参事）

（編集協力：クリエイティブ・レイ株）

顧客の信頼を第一に地域に貢献する“科学機器商社”

— 御社の設立は1950年とのことですが、設立からの歩みを簡単にお話ししていただけますでしょうか。

当社は静岡市で私の父が設立した会社で、当初は小中学校への教材の販売を行っていました。県の教育委員会から頼まれ、鉛筆やわら半紙をはじめさまざまな教材を県内の学校へ届けていたということです。

そこからお客さまは普通高校、工業高校、官公庁、大学、民間へと移り、現在は顧客の9割が民間企業となっています。扱っているのは電気・電子計測関連、分析・解析装置関連、環境試験機、理化学機器、コンピューターやその関連機器など。科学計測分野の製品はほとんど扱っています。

— 会社案内には「良き社会人良き企業人であれ」という社員心得が載せられていますが、御社の経営方針はどのようなことでしょうか。

方針として掲げているのは、科学計測分野に貢献

することにより、会社が発展し、社員が豊かになること。そして、お客さまから好かれ、信頼される会社であること。この2点でやっています。当社の特徴としては、地域密着型の企業、そしてコツコツとまじめにやる人間が多いということでしょうか。

また当社では、社員に知識を高めてもらうため、毎月1回、セミナーを開いています。営業部長や各営業所の所長が相談し、メーカーなどから人を派遣してもらい講習を開いてもらうものですが、これを20年ほど続けています。

— 御社には受託試験や機器のリースがありますが、どのようにして始められたのでしょうか。

受託試験は、仕入れ先のメーカー様の協力もあり、商社としていろいろできますよというアピールとして



始まりました。お客さまの中には急に試験が必要になったとか、買うほどでもないという方、使ってみないと買えないと言われる方もいますので、受託試験やリースはお客さまの選択肢を広げる点でも役に立っていると思います。

— 静岡というとモノづくり県と言われてきましたが、ご商売を通して、モノづくりの現状についてどうお考えでしょう。

確かに静岡には輸送機やエレクトロニクス、化学、製薬をはじめいろいろなメーカーが点在しています。唯一ないのは半導体ぐらいでしょう。今、ビジネスは競争が激しく、単価ばかりに目がいて、悪いスパイラルに陥っています。節度ある競争、適正利潤で競い合える業界になれないものかと、強く感じています。資本主義の大前提に戻る必要があります。

— 海外に工場を移転させるケースも多くなっているかと思いますが、これに関してはいかがでしょう。

地産地消ということで、海外で製品を売るためには、工場が海外に移転するのは仕方ないでしょう。ただ、研究開発部門やメインのモノづくりまで、海外に持って行くのはどうかと思います。

大きな企業といえども研究開発のすべてを自社でできるわけではありません。部品や回路などの調達ができる下請け企業や、それこそ分析機器や科学機器などを提供する私たちのような業界があつてこそ、できるものです。その点では日本のレベルは世界一でしょう。このまま中小企業などが疲労し、日本からそういう研究開発の下地がなくなっていくのかという気がします。

政治の方でも法人税の引下げやTPP、FTAなどについてきちんと考え、研究開発部門が残せるような施策を打ってほしいと思います。

— 安池社長が個人的にモットーとしていることや座右の銘などがあれば、お聞かせいただけますか。座右の銘というほどではないのですが、気をつけ

ているのは、和中厳・厳中情ということ。「和の中に厳しさがあ、厳しさの中に情がある」という意味です。本を読んでいて知ったのですが、よい言葉だと思い、日頃から心にとめています。できるだけ実行したいと思っているのですが、難しいですね。

— 読書はお好きなのですか。

時代小説や推理小説が好きなのですが、例えば、池波正太郎の「鬼平犯科帳」シリーズなどは24巻を3度読み返しました。そこに描かれている人の情や人間味、悪い者の中にもいいところある、といったあたりが好きです。

歴史ものの本すべてが事実に基づいているかどうかは分かりませんが、人間模様が見えてくると楽しんで読めます。今は三国志なども読んでみたいと思っています。

— 安池社長は休日はどう過ごされているのでしょうか。

私はアウトドア派で、スキー、ゴルフ、ハイキング、それから家族や知人とバーベキューをやったりするのが好きですね。ゴルフは月に2回ほど行くぐらいですが、会社で年3回、ゴルフコンペを開いており、メーカーの方々などにも喜ばれています。週末はジムへ行ったり、近場ですがハイキングへ出かけたりしています。若いころから、スキー、水泳、鉄棒などいろいろやってきましたが、本格的に取り組んできたというより、体を動かすのが好きという感じで、スポーツを楽しんできました。



毎年恒例の「東海理機・決起大会」静岡市にて2011年4月29日撮影